

まほうにかけられた耳

人混みの中 お母さんって呼ぶと

お母さんが ふり返る

いつもの 私のお母さん

でも不思議

たくさんの おばさんたちの目が

あつちからも こつちからも

この私を 見つめてる

どうしてかなあー

いつも 不思議でしかたなかつた

幼き日の 記憶

今では お母さんになつた私

ふとまちなかで お母さんって聞こえると

立ち止まって ふり返る

そこには 見知らぬ女の子

そりやそろね

うちの子が ここにいるはずないって

分かっていても この耳が

お母さん でふり返る

そんな魔法に

かけられてるから 見渡すと

そこらじゅうに そんな耳した

お母さんたちが あふれてた